【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第２部門第７区分
【発行日】平成16年9月24日(2004.9.24)

【公表番号】特表2001-508743(P2001-508743A)
【公表日】平成13年7月3日(2001.7.3)
【出願番号】特願平10-510690
【国際特許分類第７版】
　Ｂ６５Ｇ　43/02
　Ｂ６５Ｇ　15/30
　Ｇ０６Ｋ　19/00
　Ｇ０６Ｋ　19/077
【ＦＩ】
　Ｂ６５Ｇ　43/02　　Ａ
　Ｂ６５Ｇ　15/30　　Ｚ
　Ｇ０６Ｋ　19/00　　Ｋ
　Ｇ０６Ｋ　19/00　　Ｑ

【手続補正書】
【提出日】平成15年8月19日(2003.8.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】特許請求の範囲
【補正方法】変更
【補正の内容】

手続補正書

平成１５年０８月１９日

特許庁長官　殿

１．事件の表示
　平成１０年特許願第５１０６９０号
２．補正をする者
　名称（氏名）　ザ　グッドイヤー　タイヤ　アンド　ラバー　カンパニー
３．代理人
　住所　東京都港区赤坂１丁目９番２０号
　第１６興和ビル８階　C378
　氏名　弁理士　~~（１２３７８）~~　宮崎　昭夫
　電話　０３－３５８５－１８８２
４．補正対象書類名
　請求の範囲
５．補正対象項目名
　請求の範囲
６．補正の内容
　請求の範囲を別紙の通り訂正する。

特許庁 15.8.19 出願支援課 窓口

方式審査 佐藤

請求の範囲

１．　トップカバーと滑車カバーを有するエラストマー本体を有してなり、該トップカバーが上部積載面と下部内面を有し、該滑車カバーが下部滑車連結面と上部内面を有し、補強層がトップカバーと滑車カバーの間に同一の広がりをもって配置され、かつその中に第一の添え継ぎを有するエンドレスコンベヤーベルトであって、

第一のトランスポンダーを具備しており、該第一のトランスポンダーは集積回路であり、かつ該第一のトランスポンダーはベルトの識別のため添え継ぎから情報を得るため第一の添え継ぎに近接してベルトの構造内に位置していて、ベルトと接触した、あるいはベルトから離れたソースから発する電場または磁場の振動に応答して電気信号を伝達することができるものであることを特徴とする、エンドレスコンベヤーベルト。

２．　トップカバーと滑車カバーを有するエラストマー本体を有してなり、該トップカバーが上部積載面と下部内面を有し、該滑車カバーが下部滑車連結面と上部内面を有し、補強層がトップカバーと滑車カバーの間に同一の広がりをもって配置されているエンドレスコンベヤーベルトであって、

第一のトランスポンダーを具備しており、該第一のトランスポンダーは集積回路であり、かつ該第一のトランスポンダーはベルトの識別中に使用するためベルトの構造内に位置していて、ベルトと接触した、あるいはベルトから離れたソースから発する電場または磁場の振動に応答して電気信号を伝達することができるものであり；

実質的に４０ｍｍ乃至５５ｍｍの間の内径および実質的に４５ｍｍ乃至６０ｍｍの間の外径を有する実質的に環状であり、多数のバンチ回転を有する電気コイルよりなるアンテナを具備しており、該コイルは実質的に平板で、コイルの平板はベルト表面に実質的に平行であり、該アンテナは軟質重合物質中に封入されていて、かつ集積回路板は硬質エポキシ材中に封入されており；そして

該コイルに取り付けられた印刷回路板を具備しており、第一のトランスポンダーの集積回路が該回路板上に搭載されていること

を特徴とする、エンドレスコンベヤーベルト。

３．　コンベヤーベルト中に添え継ぎを配置する方法であって、その方法は下記各工程：

添え継ぎ付近のコンベヤーベルトの構造内に集積回路トランスポンダーを埋め込む工程、尚、該添え継ぎは後硬化作業の結果であり、該トランスポンダーはベルトと接触した、あるいはベルトから離れたソースから発する電場または磁場の振動に応答して電気信号を伝達することができるものである；

電場または磁場の振動を用いてトランスポンダーに応答指令信号を送る工程；および、

トランスポンダーから送信された電気信号を受信する工程

よりなることを特徴とする、コンベヤーベルト中に添え継ぎを配置する方法。